

鴨川市教育委員会 1 月定例会議事録

- 1 日 時 令和2年1月23日（木） 開会 午後3時00分
閉会 午後4時15分
- 2 場 所 天津小湊支所 2階 会議室
- 3 出席委員 (1) 月岡正美 (2) 根本新太郎 (3) 石井千枝
(4) 永島康弘 (5) 吉原里夏
- 4 出席職員 (1) 渡邊弘仁 (2) 石川丈夫 (3) 石井利彦
(4) 長谷川幹男 (5) 助川孝浩 (6) 中村明博
- 5 傍聴者 なし
- 6 教育委員会12月定例会議事録の承認
- ・ 月岡教育長から、12月定例会議事録について、訂正等の確認がなされ、質疑なく、全員の了承が得られた。
- 7 教育長・委員報告
- ・ 月岡教育長から、12月定例会議以降に教育長が出席した行事等の内容について、別紙報告書を基に報告がなされた。
 - ・ 永島委員から、国際交流協会関連事業として「災害時サポーター養成講座」「日本語指導ボランティア講座」開催の案内がなされた。
- 8 議 事
- (1) 専決処分承認を求めることについて（工事請負契約の締結について（鴨川市立天津小湊小学校屋内運動場大規模改修工事））
- ・ 渡邊学校教育課長から、「鴨川市立天津小湊小学校屋内運動場大規模改修工事に係る工事請負契約の締結」を令和2年第1回市議会臨時会に議案提出するにあたっての専決処分の承認を求めることについて、資料をもとに説明がなされた。
 - ・ 石井委員から、校舎から体育館を結ぶ通路が台風で損壊しているが、今回の改修工事の対象となっているのか、との質問がなされた。
 - ・ 渡邊学校教育課長から、通路は本改修工事の対象ではないが、災害復旧事業の対象として、別途修理を行うよう手配している、との説明がなされた。
 - ・ 石井委員から、改修工事中は、通常体育館を使用して行う行事や体育の授業などはどのように対応するのか、との質問がなされた。
 - ・ 渡邊学校教育課長から、工事の本格着工は、現時点で5月頃を見込んでおり、4月の入学式は通常通り体育館を使用できる、体育の授業については、工事期間中、屋外で実施せざるを得ないので、雨天時には校舎内の広いスペースの活

用や、授業日時の変更などを校内で工夫し、子どもたちの運動量を確保できるよう努力していく、との説明がなされた。

- ・ 石井委員から、安房東中学校の体育館を使用できないのか、との質問がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、両校は隣接型小中一貫校であり、小学生の体育館使用について、安房東中学校の理解は得られると想定するが、小学生の授業前後の移動時間の確保や両校の時間割のずれを勘案すると、実現に向けては課題も多い、との説明がなされた。
- ・ 他に質疑なく、「鴨川市立天津小湊小学校屋内運動場大規模改修工事に係る工事請負契約の締結」を令和2年第1回市議会臨時会に議案提出するにあたっての専決処分について、承認された。

(2) 専決処分の承認を求めることについて（工事請負契約の変更契約の締結について（鴨川市立西条小学校屋内運動場大規模改修工事））

- ・ 渡邊学校教育課長から、「鴨川市立西条小学校屋内運動場大規模改修工事に係る工事請負契約の変更契約の締結」を令和2年第1回市議会臨時会に議案提出するにあたっての専決処分の承認を求めることについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 特に質疑なく、「鴨川市立西条小学校屋内運動場大規模改修工事に係る工事請負契約の変更契約の締結」を令和2年第1回市議会臨時会に議案提出するにあたっての専決処分について、承認された。

9 報告事項

(1) 令和2年第1回鴨川市議会臨時会について

- ・ 渡邊学校教育課長、石井子ども支援課長から、令和2年第1回鴨川市議会臨時会における日程、議案、報告案件について、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 石井委員から、飛散した旧小湊幼稚園施設関連の看板によって損傷した自家用車は、幼稚園の敷地内に駐車していたのか、また、台風など自然災害の場合には免責にならないのか、との質問がなされた。
- ・ 石井子ども支援課長から、被害車両は所有者所有地に駐車していたが、そこに幼稚園の看板が飛散し損傷を負わせてしまった、旧町時代の古い看板に対し、飛散防止等の対策が不十分であったため、市の責任として賠償を行った、との説明がなされた。

(2) 令和元年度成人式について

- ・ 石川生涯学習課長から、令和元年度成人式について、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 石井委員から、酒酔い状態の成人も見受けられたが、周囲もその存在に惑わ

されず、係員も適正に対処しており、厳かな雰囲気では運営されていたことはよかった、保護者が式典会場に入場できない点は残念だった、との意見がなされた。

- ・ 石川生涯学習課長から、次年度は受付時のチェックをより厳正に行いたい、との説明がなされた。

(3) 令和元年度鴨川市中学生イングリッシュキャンプについて

- ・ 中村指導主事から、令和元年度鴨川市中学生イングリッシュキャンプについて、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 根本委員から、募集定員は何人だったのか、との質問がなされた。
- ・ 中村指導主事から、中学1、2年生を対象として、最大40名程度を想定していた、との説明がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、本年度参加者は6名と、昨年度の30名程度から比べるとかなり少なかったが、その分、生徒とALTとの関わりも大変密で、参加者にとっては、非常に意義深いに時間になっていた、との説明がなされた。

(4) 令和元年度鴨川市いじめ対策連絡協議会について

- ・ 助川指導主事から、令和元年度鴨川市いじめ対策連絡協議会について、資料をもとに報告がなされた。
- ・ 石井委員から、1学期末調査で継続指導中の4件は、2学期末調査で継続指導中の9件に含まれているのか、との質問がなされた。
- ・ 助川指導主事から、1学期末調査の継続指導中4件は、2学期末調査の継続指導中9件に含まれている、内容は「けんか」であり、双方が相手に対して「いやだ」という感情を持っているので、その関係修復に時間を要している、との説明がなされた。
- ・ 石井委員から、現在市内では学年単学級の学校が多い、その中で人間関係がこじれると同じ環境の中では修復も難しい、担任などが一人で抱え込まず、外部機関などを含め、多くの方の関わり、見守りで、少しでも良い方向に向かえるとよい、との意見がなされた。
- ・ 根本委員から、体罰については、児童生徒からの報告はなかったのか、との質問がなされた。
- ・ 助川指導主事から、体罰は0件である、との説明がなされた。
- ・ 月岡教育長から、各校長に対しては、年2回の校長面接時に、個別に、現在のいじめの発生状況、継続案件への対応方法等を確認している、との説明がなされた。
- ・ 根本委員から、子どもが教師の言動をパワハラと感じている事案はないか、との質問がなされた。
- ・ 助川指導主事から、児童生徒、保護者を対象としたアンケートからは、その事実は読み取りにくい、との説明がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、パワハラについては、県下共通様式で定期的にアンケートを実施し、早期の実態把握に努めている、との説明がなされた。

- ・ 吉原委員から、市内小学校の6年生で、教師との人間関係から、一部集団が精神的に不安定な状況になっていると聞いた、その不安定な状況の集団が新たなじめの種とならぬよう、しっかりと見守り、指導していく必要がある、4月から受け入れる中学校側でも、クラス編制など一定の配慮が必要だろう、との意見がなされた。
- ・ 渡邊学校教育課長から、同一学区内の小学校と中学校では、生徒指導上の連携が密に行われている、本件についても、中学校側が小学校の状況をしっかりと把握した上で、4月からの受入について丁寧に準備を進めていく、との説明がなされた。

10 閉 会

月岡教育長は、一切の終了を告げ、閉会を宣言した。

閉会后、2月の教育委員会行事予定について、事務局より説明がなされた。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和2年2月20日

鴨川市教育委員会 教育長 月岡 正美

教育長職務代理者 石井 千枝

議事録作成 (学校教育課長 渡邊 弘仁)